## フォーミュラ 車両規定

レースを目的として製作されたオープンホイールの車両 (F3 / F4 / S-FJ など各種フォーミュラカー) ※VITAは4F (フォーミュラクラス) での走行となります。

### 市販車両 車両規定

#### 共通

① トラック・オフロード車・車高の高いワゴン車など、サーキット走行に不向きと判断した場合は走行をお断りさせていいただくことがあります。

ご自身の車両で走行できるか不安な場合はオートポリスコースまでお問合せください。

② ヘッドライト / その他の灯火類 クラッシュや接触を起こしたときコースへの落下・飛散を防止するためにガラス製レンズの場合は車体に掛かるよう必ず 点灯が確認できる程度にテーピングを施してください。

③ ミラー類

後方確認をするためのパーツは絶対に取り外さないでください。 また小さいエアロミラーを取り付ける場合、最低限度後方を確認ができる大きさにとどめてください。

④ オイルキャッチタンク

走行中の車両トラブルによる路面へのオイル漏れを最小限にとどめるため、オイルキャッチタンクの装着を強く推奨いたします。 取付けの際は、液体漏れによる路面状況の悪化につながる恐れがあるため大気開放は禁止となります。

- ⑤ ロールバー / ロールケージ
- ・クラッシュ時の安全性を高めるためロールバー / ロールケージの取り付けを推奨いたします。 また、軽自動車については取り付けを強く推奨いたします。
- ・オープンカーで幌を開けて走行する場合、4点式以上のロールバーの取り付けが必要となります。 ※ 詳細な仕様についてはオートポリス コースまでお問い合わせください。
- ⑥ 消火器

万一の火災に備えて搭載することを推奨いたします。

⑦ スポイラー等

スポイラー等を取り付ける際は、車幅を超えない大きさにとどめ末端が鋭利でないものとしてください。 走行中の落下・バタつきがないようにしっかりと固定してください。

⑧ 運転席の窓

走行中、運転席の窓は必ず閉めてください。開ける場合は5cm程度までにしてください。 但し、防護ネットが付いている車両は除きます。

- ⑨ けん引フック
  - ・ 標準装備のけん引フックがエアロパーツなどにより使用できない車両は、外付けのけん引フックを取り付けてください。
  - ・脱着式けん引フックの車両は、牽引フックを車両の前後に装着することを強く推奨いたします。





メーカー純正品でも走行可



#### ツーリングカー

- ② シートベルト
- ・4点式以上のフルハーネスタイプで、ワンタッチかつ簡単な操作で離脱できるものを装着してください。
- ・車体への取り付けは各シートベルトメーカーの指示に従い確実に取り付けてください。







③ 排気音量

近隣への環境を考慮し、排気音量は120dB/Aまでとしてください。

#### 登録車

- ① 陸運局の車両検査に合格し一般公道が走行できるナンバープレートの付いた車両(登録車)。
- ② シートベルト
  - 3点式シートベルトを装着してください。



※ 安全性向上のため、4点式以上のシートベルトの装着を推奨いたします。

③ 排気音量

車両検査に合格できる音量までとしてください。

# カート 車両規定

- ① 総排気量100cc以上の車両が走行できます。
- ② フットブレーキが装着されている車両が走行できます。
  - ※ ハンドブレーキは任意となります。
- ③ オープンカウル車両は乗り上げ防止のため、フロントバンパーおよびリアバンパーを装着してください。
- ④ 突起物、油脂漏れや過剰なグリスアップは極力控えるようにお願い致します。
  - ※ スタッフが危険と判断した車両はコースインを認めない場合があります。







# 走行クラス区分

4輪スポーツ走行は走行する車両や参加者のサーキット走行経験によりクラス分けを行っております。

区分内容に適した走行クラスでご走行ください。

Est de le	
走行クラス	区分内容
4 F	フォーミュラカーで走行するクラス
4TN-A	ツーリングカーおよびナンバー付き登録車両で、ラップタイム 2 分 3 0 秒より速いペースで走行するクラス
4TN-B	ツーリングカーおよびナンバー付き登録車両で、ラップタイム 2 分 3 0 秒より遅いペースで走行するクラス
4 TN	ツーリングカーおよびナンバー付き登録車両で走行するクラス(4TN-Aと4TN-Bの混走クラス)
4 ALL	4 Fクラスと 4 TNクラスの混走クラス

- ※ ドライ路面でのラップタイムが基準となります。
- ※ 基準のラップタイムはベストタイムではなく平均的に記録できるラップタイム(アベレージタイム)となります。
- ※ ラップタイム (アベレージタイム) は自己申告となります。
- ※ 同一日に4TN-Aクラスと4TN-Bクラスを同じ車両で走行することはできません。